かかしのまちの ミニ・マガジン
月刊 Monthly Local Magazine : Kaminoyama

かみのやま

第249号 2022年1月

迎春

■「上山城」からのたより 冬 第150便
上 山 城

■ 連載上山温泉秋祭り【踊り山車】
小 松 正 明

■ わが町再見『城廻り』シリーズ③ 本丸-2 初期の城郭
鎌 上 宏

■ 猫と歩けば 29『鬼平犯科帳』のことなど
うめつ ちぎり

■ 随筆 描いていく、生きていく❻
朝 日 辿

■ 短歌随筆 9 南蔵王幻の沼
新 寺 登

■ モンテは、楽し (5) 思い出に残る一年
フォルツァ ディオ

■ 上山の戊辰戦争関連史跡のこと
上 村 昶

■ わがロードバイク・ライフ ㉛
黒 森 鋼

■ エッセイ ずぶとく生きろ、と
佐 藤 藤三郎

「干支：寅のこと」編集室：21頁　プレゼント・コーナー：23頁

●月刊かみのやま巻頭企画

「上山城（おしろ）」からのたより　冬・第150号

SDGsと地域の歴史

（公財）上山城郷土資料館 理事長　森久保　俊　満

今年、能見松平の入府を起点として、蒲生、土岐、金森、藤井松平と受け継がれた上山藩は歴史ある城下町を築き、立藩四百年を迎える年となりました。

SDGsが叫ばれる今日、持続可能な発展は一朝一夕にはならず、地域の発展を考えるには、歴史を振り返り先人の功績を考えることが大切に思います。

大森治豊博士は嘉永五年に生まれ、幕末から明治にかけて上山藩で育ちました。今年で生誕百七十年を迎えます。上山藩八代藩主松平信宝公が創立した明新館で学び、御典医であった父から漢方の手ほどきを受けて、十四歳からは診療にあたったとのことです。志をたて、西洋医学を学ぶべく松本良順が活躍していた江戸の医学所を目指しましたが、上京できたのは幕末維新の動乱を経た明治四年でした。大学南校を経て東校（東京大学医学部の起源）に入学。普仏戦争を終えて赴任したばかりの軍医、ミュルレルの厳しい指導を受け、明治十二年に卒業できた者は入学した数の約五分の一に減っていたとのことです。卒業後は福岡で活躍し、レントゲンや最新式消毒設備などを備えた病院づくりを行ない、日本初の帝王切開をはじめ、胃がんや胆石治療、巡回診療による地域医療を手がけ地元に貢献しました。そして、その実績は九州帝国大学医学部の創立へと結実しました。

百五十年あまり前、版籍奉還、廃藩置県を経て新しい世となりましたが、幕末から引き継がれた精神が明治の世に道をつけ、花開いたものが多くあるように思います。今年は、上山の歴史を振り返り、先人の切り開いた道を改めて取り上げる中で、大森治豊博士の偉業をお城でも企画したいと考えています。

本年もどうぞ宜しくお願いいたします。

【常設展示室から】抽選で景品が当たる〝クイズ上山城探検〟を毎月実施中。クイズを解きつつ、ご見学をお楽しみください。

内科・循環器内科
医療法人 長清会
長岡医院
理事長 長岡迪生
院長 櫻井清陽
診療時間／平日9:00−12:30　14:00−18:00
休診日／日日曜・祝日・木曜日
上山市沢丁9番13号　TEL.672-0308

泌尿器科・皮膚科
山口クリニック
院長 山口寿功
診療時間：平日9:00−12:30　14:00−18:00
水曜・土曜：　9:00−12:30
休診日：日曜・祝日・水曜午後・土曜午後
上山市四ッ谷1-6-35　TEL677-0050

原田眼科医院

外来受付時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00〜12:00	●	●	●	●	●	●		
14:00〜17:30	●	●	●		●			

木曜・土曜 12時まで／休診日：日曜・祝日
上山市十日町９−２
023-672-0008

永田歯科医院
Nagata Dental Clinic
診療時間　AM 9:00 〜 PM 1:00
PM 2:00 〜 PM 6:00
休診日　日曜・祝日・木曜
上山市元城内3-62
672-0215

1月
温が湧き、夢が湧き、人も湧く
ワクワク温泉城下町 かみのやま
かみのやま温泉から蔵王の樹氷を見に行こう！
★白銀の樹氷の世界
「蔵王昼号」
12月25日（土）〜2022年3月6日（日）
★ライトアップされた幻想的な樹氷
「蔵王夜号」
12月25日（土）〜2022年2月28日（月）
(一社)上山市観光物産協会
023(672)0839
http://kaminoyama-spa.com

愛車にMake-upを……
鈑金・塗装・車検
〜承ります〜
東北運輸局長認証工場
創業44年 有限会社 遠藤ボデー
〒999-3122　上山市仙石1121-1
TEL023-672-7185　FAX023-672-7167

メモリアルホーム鶴脛
各宗・総合葬祭
(株)マルシン葬祭社
寝台車（霊柩）・ワゴン・マイクロバス
上山市久保手4005の10
023-672-4242
Ⓕ023-672-4470
E-mail　e-taishin@if-n.ne.jp

上山温泉秋祭り『踊り山車』

～屋台山車の記憶～

踊り山車振興会　小松正明

♪驚いた♪驚いた♪驚いたあ
～中条まつり～

平成八年、踊り山車振興会は研修旅行として村上祭りに出かけて参加させて貰いました。彫り物の立派な山車が十九台も曳き回されて賑わい、大変刺激を受けて帰ってきました。

第二弾は翌平成九年九月、同じ新潟県ですぐ近くの中条祭りに出かけました。中条祭りは、胎内市熊野若宮神社の例大祭で九月三日から六日にかけて行われています。その歴史は案外新しく、一八六二年神明組が熊野若宮神社から小台輪（山車）を譲り受け、明治十三年（一八八〇年）に手直しをして曳き回したことから始まりました。村上の山車と同じ二階建てで一階にお囃子を乗せ、二階には神武天皇の人形を乗せていました。その他、中条の祭りは五台の山車を曳き回しています。その特徴は二輪で平屋づくり、舞台で芸者が踊りを披露するというものです。「えっ？上山と同じじゃないか」山車には芸者、三味線、歌い手、太皷、篠笛が乗っていて地方（じかた）↓踊り手は立方（たちかた）の演奏で短い手踊りを披露する。山車は二輪構造の為ジーソーのように両端を上下することが可能で勢い良く上下させることを「煽（あお）り」と呼び、複数の山車による煽りを「煽り合い」と呼びます。また、「杉入れ」と呼ばれる杉枝による飾り付けがあるで杉の良い香りがします。梶棒を角のように立ててその先に若衆が五人も乗っている様は、角館の曳山をぶつけ合う祭りを彷彿とさせるが、あくまで芸者の踊りを披露する山車です。私たちは四日（土）の三時半から台輪の巡行を見学して、夕刻からの五台の山車の引き回しを見物しました。神明組は、明治十三年創設で神明囃子（京都祇園流のもの）北組は、明治中期創設で北町囃子（京都祇園流）。驛新組は、明治三十五年創設で囃子太皷。西栄組は、昭和四十六年創設で上り囃子（独自）。本組は昭和四十七年創設で本囃子（独自）、と本当に新しい山車祭りでした。

中条は明治九年、各町内にあった廓を新町に集めて花柳界が作られました。明治の中頃から終わりにかけて芸者と三味線による門付けが行われていました。その後、昭和初期まで舞台で芸者総出の手踊りが行われていたそうです。明治三十五年頃、新町で舞台に東屋風の屋根をかけ、芸者を乗せた山車が作られました。舞台を町に繰り出した訳です。その後次々と各組山車を製造して大正初期には現在と同じ形になったという事です。そして戦争による中断の後、神明組は昭和二十一年山車を新造、驛新組と北組は昭和二十二年新造。西栄組は昭和四十六年、本町組は、昭和四十七年新造と次々と新しく作られました。戦後の高度成長と共に作って来た山車は新しく、祭りに勢いがありました。それにしても芸者の踊りを披露するという山車は、上山とここ中条しか知りません。中条は手踊りですが、上山の出し物は清元から長唄、小唄、端唄、俗曲と本格的日本舞踊をきちんと披露してきました。門付けという作法も似ているかもしれません。こんな近県で特殊が似た形式の山車があることに大変驚きました。

この後、山形県でさらに近く、お囃子で上山と同じ曲の「おどろいた」と「うさぎ」を継承している大江町のお祭りを訪れる事になりますが、中条の研修旅行はもっともっと全国の山車祭りを見聞きしたいと思ったものでした。

上山がもっと元気になりますように。

私たちは、そんな願いも込めて山形新聞を毎日お届けしております。

～新聞をもっと身近に！～

山新販売㈱　山形市旅篭町2-5-12 山形メディアタワー6F ☎023-635-6111
上山営業所　上山市弁天２丁目 ☎023-672-0259
上山南営業所　上山市石崎１丁目 ☎023-673-3541

美咲 花咲月ぎめパーキング
かみのやま温泉駅東口
とても便利ですよ !!
キッチンカー などの出店（短期・定期）も、随時ご相談承ります。
673-1895［鈴木］

こんな困りごとありませんか？

宝石・メガネ・時計
タニエ
上山市石崎２丁目１番33号
☎023-672-0364
携帯:080-3330-6973

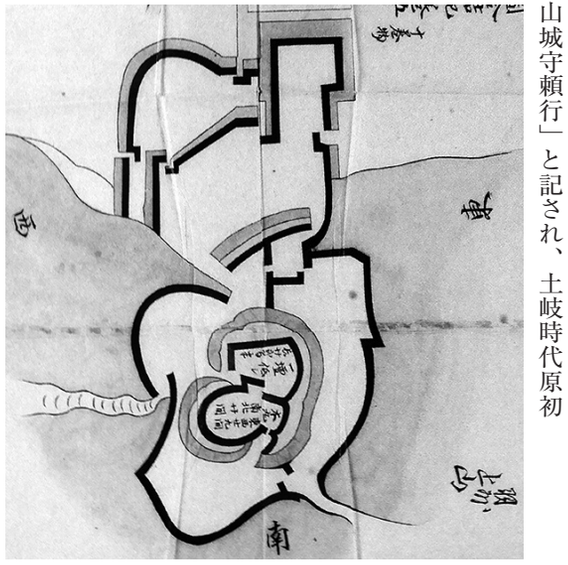
わが町再見『城廻り』シリーズ③『本丸』2「初期の城郭」

鎌上　宏
（水岸山観音寺住職）

十二月号は、数万年前から数千年前の蔵王山の噴火による爆裂泥流が須川、前川を越えて天神森（現在の上山城が建つ月岡）に達していたことを述べました。

城跡から縄文遺跡物が発掘されていますが、今回は一五三五年に築城されたとする月岡城（元上山城）を見ていきます。今までの「城西廻り」シリーズで触れてきましたが、城の正門（大手門）は西南角にありました。現在上十日町に市神様石幢がありますが、もとは松山にあり室町時代初期一四三二年に造立されました。昔の往還が西山麓にあったことを物語っています。時代が降ると虚空蔵山麓から西山麓に通じる往還は、松山二丁目からの荒町川を越えて八幡丁に抜けるようになります。

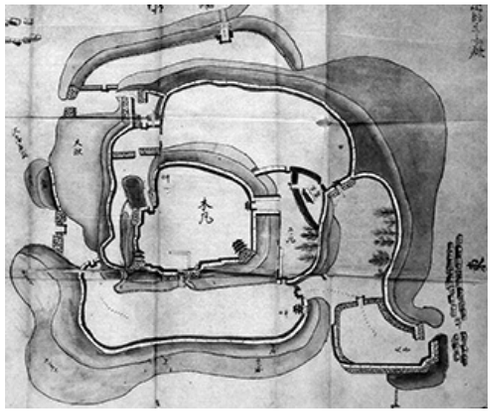
古絵図は多く残っていません。元上山城絵図の最も古いものが(1)「出羽国上山」図です。左（南西）方面に空堀状の道が描かれ大手門を示しています。この絵図には「元和八（一六二二）年四万石、松平丹後守重忠」「寛永五（一六二八）年二万五千石、土岐山城守頼行」と記され、土岐時代原初の絵図とうかがわれます。城の整備中なのか城内に「本丸東西二十七間、南北二十間」、北曲輪に「一段低シ長二十二間半」（他絵図照合）と記され、北に城壁が幾重にも築かれています。



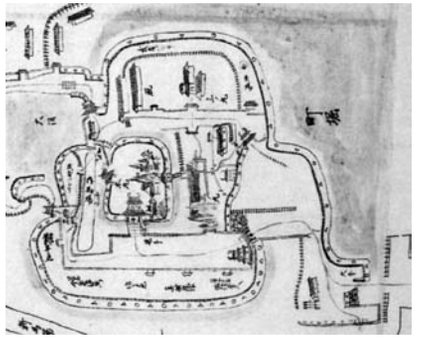
絵図(1)「出羽国上山」（原図「主図合結記」写、土岐侯入部間もない頃の絵図、記録は宝永四 1707 年記載）上が北。

次に(2)「出羽上山城絵図」には本丸の西側に「大湫（しゅう）（大湿地）」が画かれていてその西辺に「沢庵屋敷」が画かれていることから、沢庵禅師が土岐侯に預けおかれた寛永六（一六二九）年（八月）以降の絵図です。沢庵屋敷の西側に廣福寺境内とおぼしき木立もあり、反対の東側には「二丸」、南東は石垣に囲まれた「大手門虎口」、さらに上・中十日町の家並みが画かれています。つまり寛永六年過ぎには町並み、往還が東に移り始め、城の構えが大きく転換していく様となっています。

次いで(3)の絵図ですが、城東に十日町、栄町の道路が画かれていますが、家並みは画かれていません。城西には家中士族の名が書き込まれた侍屋敷が広がっています。また湯町の山王山上に清光院、下十日町の愛宕神社は鏡橋から登る神社として画かれ、家中地が整備されていく様子が読み取れます。（図(2)、(3)は城周辺を省略しました）



絵図(2)「土岐侯時代上山絵図」（上が北）、西に「大湫（大湿地：後の大沼）」、また「沢庵屋敷」、東南に「大手門」



絵図(3)「土岐侯時代上山図」（上が北）城中屋敷、鶴脛町に侍屋敷。

参考資料：上山城郷土資料館企画展「上山城絵図と瓦」展示写真と同発行図録（令和元年）によりました。絵図の所有者、寄贈者等は省略しています。

かみのやま博物館連絡会

解仙洞
開　館 9:00～15:30
火・水・木曜日休館
年末年始休館
12月29日～1月5日
上山市矢来4丁目 023-672-0155

斎藤茂吉記念館 令和３年度 特別展
「新収蔵資料展」
会期：今年3/31（木）まで
やまがた文化応援キャンペーン
*山形県民限定入館料割引
*大人1名通常600円→500円
※詳細はお問合わせください
休館日：水曜日
斎藤茂吉記念館 北町字弁天 672 - 7227

企　画　展
名品・珍品一挙公開 上山城収蔵絵画展
■会期 2月6日(日)まで
9:00～17:15（最終入館16:45）
※会期中木曜日休館
■料金 入館料
体験教室 手づくり凧に絵を描いて揚げよう
■日時 1月9日(日) 10：00～12：00
13：00～15：00
■定員 午前午後の部各10名（予約制）
■料金 入館料+1,000円
お問合せ・お申し込み
上山城
上山市元城内 023-673-3660

猫と歩けば……㉙

うめつ ちぎり

○月△日

月刊かみのやまに『描いていく、生きていく』を執筆している朝日さんから、ご自身の描いた虎の絵を絵葉書にしたものをいただいた。

深い海や湖を思わせる色を後ろに、肩を盛り上げ首を竦め、顎を強く引いた虎が一匹。虎ならではの雄々しさや肢体の流線が美しいわけでもなく、どちらかというと無骨な姿だ。まるで拾われたばかりの子猫のように、おどおどしながら困りきった表情で私に視線を合わせてくる。この虎は「猫になり損ねた虎」なんじゃないのかと思った。雌雄同体ならぬ、猫虎同体といったところか。虎はぴたぴたと私に寄り添ってくる。思いのほか可愛い奴なので、私はこの虎にミル（海瑠）と名付けた。

ミルを連れて歩くことを思いついた。絵葉書を手帳の表紙に貼り鞄に入れ、山形交響楽団の定期演奏会に出かけることにした。

「私の鞄の中に、一匹の虎がいる」と思うと不思議な高揚感が満ち溢れてきた。鞄の暗闇の中、ミルは嫌がりもせずとても忠実で、しっかりと歩いている。私は幼ごころがふつふつと湧いて、ナルニア国物語のようなファンタジーの世界に迷い込んだ気がした。

席に座り膝の上に鞄をのせる。私は膝の上にミルを抱いているのだ。ミルは息づいているのに、誰も気付きはしない不思議さ……

今日の演目は、シベリウスのヴァイオリン協奏曲とブラームス交響曲第四番。ミルはシベリウスの生まれたフィンランドの深い森を見ただろうか？ブラームスの恋心や生きる苦しみを感じてくれただろうか？

○月△日

中村吉右衛門さんの訃報をラジオで聞いた。ドラマの中とはいえ、現代の長谷川平蔵様がいなくなってしまった。体調を崩していたことは知っていたが、残念でたまらない。

池波正太郎原作の『鬼平犯科帳』を、再放送やネット配信で何回見ただろう。私にとって鬼平犯科帳は、他の時代劇とは全く違うものとなっていた。原作の質が良いのは勿論だか、ドラマとしての作りが丁寧だったし、殺陣に重さがあって好きだった。そして何よりも吉右衛門さんの演ずる平蔵がカッコ良かった。

私は時々想像の中で江戸家猫八が演じていた相模の彦十になり、平蔵様と悪人を追っかけたりお酒を飲んだりしていた。居酒屋五鉄の二階座敷、七輪にのった軍鶏鍋を肴に平蔵様とお酒を飲んでいると、密偵仲間が集まってくる。五郎蔵、久米八、伊佐次、おまさ、いつもの面々。急ぎ働きの極悪盗人をお縄にするための作戦会議だ。話し合いが終わると与えられた任務を果たすため、それぞれが市中に散っていく。彦十の私は着物の背後裾を帯に挟み、平蔵様のお役に立ちたいと、飄々と小走りで聞き込みをこなすのだ。

吉右衛門さんの死を悼み、鬼平犯科帳のエンディングテーマ、ジプシーキングスのインスピレーションを聴いた。いい曲だ。平蔵様は自分と部下の勘働きを大切にしていた。それ故にの《インスピレーション》の選曲だったのかもしれない。

条理も不条理もこの世の常なのだと、しみじみとした諦観を与えてくれていた鬼平犯科帳。吉右衛門さんは、あの世で池波正太郎さんと会っているはずだ。昨今の、膨らみ過ぎた不条理に煽られた世を、二人で憂いてくれているのだろう。

「写経会」：毎月第４土曜日９時から
「ご詠歌会」：毎月第１水曜日１時30分から

最上三十三観音第十番
上山三十三観音第一番

水岸山慈眼院 観音寺

山形県上山市十日町9—29　電話023-672-1421

吉井内科胃腸科
クリニック

診療時間【木曜日休診】
月・火・水・金・土
A.M. 8:30 -12:00
P.M. 2:00 - 6:00

院長　吉井英一
023-673-7515
上山市金生東一丁目10-15

成人写真前撮り
キャンペーン！
1月撮影2,000円
2月撮影1,000円
合計金額より割引します
高橋写真館
SINCE 1888　TAKAHASHI PHOTO STUDIO
TEL 023-672-0541 完全予約制
営業時間 9:00～18:00　定休日 火曜日
http://takahashi-photo.net/
上山市十日町8-5　駐車場完備

連載エッセイ　描いていく、生きていく 6

朝日　迦

僕は小さい頃かなりの人見知りだった。最近出会った人たちには信じてもらえないかもしれないけれど。人と関わることに何故あれほど戸惑いがあったのか、今なら少しだけ言葉にできる気がする。

表情の些細な変化、声色、感情の動きなどを感じすぎて、うまく会話ができないことがある。小学生の頃は放課後に友達と遊ぶのが苦手だった。学校で一日中、大勢と関わっているのにどうして放課後まで一緒にいなければならないのだろうと思っていた。別にクラスメイトが嫌いだった訳でもないし、いじめられていた訳でもない。ただ、とても疲れてしまうのだ。それだけだった。

大学生の頃に、それが自分だけじゃなかったのだと知った。受け取る（受け取ってしまう）情報量が多すぎるらしい。うまく言えないけれど、音、声、光、匂い、他人の感情などが、常に蛇口全開で自分の中に流れ込んでくるような感じ。その時の体調や心のあり方によっては、それらが不快に感じたり、怖いものに感じたりする。（例えば掃除機の音ですごく不安になる）それから、映画を見た後やコンサートの後、大勢で食事をした後、一人になった途端にどっと疲労感があったり、頭痛があったりする。そういう外からの刺激に対しても敏感だけど、自分の中から出てくるものに対してもそうみたいで。例えば、別に悲しくはないのに話しながら涙が出てくることがある。ずっと思っていたことや本音を口にする時に、自分の意思とは関係なく勝手に出てくる。こんな調子だから、なんだか疲れちゃったなぁと思うことが多くてね。ちょっと困っている。

蛇口が全開だから辛い。なら、閉じ方を覚えてしまえばいい。とはいえ意識してできるようになった訳ではない。いつの間にかできるようになっていた。けれど思い通りに全てを遮断できる訳でもない。流れ込んでくるものは止めようがない。

視界の閉じ方：少し眼鏡を外したり、わざとピントをずらしたりして視界をぼやかす。

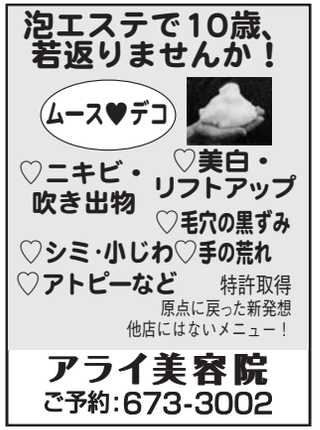
聴覚の閉じ方：イヤホン装着。考え事をする。妄想に入り込む。

肌感覚の閉じ方：ない。全部いっぺんに閉じることを試み、心のシャッターを下ろす。ダメだと思ったらその場から離れる。

閉じれば生活はほんの少しやりやすくなる。けど、「つくる」ことができなくなる。つくるために必要な採集は真逆のことをしなくてはならない。いっぺんに開く。なんて言えばいいだろう。体を開いて、皮膚の柔らかいところや内臓むき出しで山の中を歩くような感じ。歩いている最中はアドレナリンが出ているから割と平気だけど、気づいたら体じゅう血まみれ、みたいな。採集したものを画面に吐き出す時も同じ。開かなきゃ出せない。描いている最中は開きっぱなしなので、自分の中から出てくるものも流れ続ける。時々、ぼたぼたぼた、と画面に落ちた涙で我に帰る。吐き出すことが快楽でもあるが、同時に、採集した時の記憶を反芻するから苦痛も伴う。その上うまく表現できなければ強烈にもどかしい。いつだったか、「もう嫌だ」と床に身を投げながらキャンバスに向かう美術部の僕に、運動部の友人は「お前はきっとマゾだよ」と言った。…あながち間違いではないかもしれないね。

大学時代の恩師に「つくらなくても生きていける人間になってみたかった」と溢したことがある。先生は何も言わずに二、三度うなずき、「まあ…でも、きっと描くんですよ」と言った。僕は理解できなかった。つくらなきゃ生きていけない。それを自分の弱さだと思っているところがある。でも今考えてみると、弱くなくてもきっと君はつくる人だよ、と言われた気がした。そう捉えてもいいですか、先生？

つくることを、たぶん、どうしようもなく愛している。好きか嫌いかなんて話では疾うにない。気づいた時にはもう愛さなければならなかった。あの苦痛ともどかしさと快楽を経なければ、「生きている」を実感できないのだから。一緒に生きていくしかないのだから。



連載 短歌随筆 ❾

南蔵王幻の沼

新寺 登
（上山中部短歌会会員）

前々回に簡単に触れた南蔵王の沼へ行ってみることにした。沼は三つあり、マタブリ沼、丸沼、大沼、と呼ばれている様である。高度は約千三百メートルに位置し、（ドッコ沼は一二六二メートル）地形的に南蔵王縦走路からは見下ろすことは出来ない。笹薮を掻き分けて行かねばならないらしく、行けるところまでで良いと思った。

二〇二一年一一月一日（月）曇り。

二つ石沢までは、筍採りで何回も訪れている。渡渉するとすぐに登りになり笹薮の中に径跡を辿る。ひと登りすると等高線に沿ってほぼ水平な径が続く。苔むしたブナの原生林が落葉し秋空に枝がくっきりと浮かぶ。

ブナの二次林も現れ、かつて炭焼きが行われたのだろうか。南蔵王の縦走路が間近に見えてきた。杉ケ峰、宮城の最高峰屏風岳（一八二五ｍ）が近い。

間もなく川に出合い渡渉して暫く川沿いに行くと沼が現れた。マタブリ沼の様である。川は沼から流れ出ているものだった。水量が豊かで滔々と流れ、梅花藻が揺れている。山の奥深くでこんな光景を今まで見たことがない。沼のほとりで早目の昼食をとった。

さらに奥へ行けば丸沼、大沼へ着くのであろう。沼の先まで少し踏み跡を辿ったが、初めての山なので、早目に下山しようと、今回はこの周辺でキノコでも探してみることにした。

帰りに気付いたのだが、径に沿って溝のような窪みが続いている。里山にはよく防火帯として土塁が続いている所があるがそれとは違うような気がする。帰ってから調べてみたら、「旧」横川堰と地図にあり、二つ石沢に流れ込む様である。昔の人は縦横に山へ入っていたのだろう。

下山の時、笹薮に径が分からなくなる様な箇所があった。やはり早めの下山は鉄則である。

途中、径を少し登ると「鳴戸の清水」がある。音を立てて水が噴き出し小川となり斜面を流れている。さらに下り、坊平ライザスキー場に通じる水平道を右手に分けるとすぐ駐車場である。

この行程の一番の難所は車を運転する林道である。ただ伐採作業が稜線付近まで進み、ダンプ通行のため大分道は整備されていた。

すると突然パトカーが登って来た。警官が二人降りてきて「新寺さんですか」と言う。

「？？」

「遭難した人がいるかもしれない」という通報があったので来てみたとの事である。私の後で横川堰の駐車場に来た人がいるらしく、どうやら遭難者の車と思われたらしい。

こないだ近くで遭難騒ぎがあったとのことである。

葉の落ちて空澄み渡る山毛欅林を
きのこを探しさくさくとゆく　（登）

全く人の気配がなく、大自然の中での人間の小さいことを久々に実感した。

いも煮
2～3人前
（6コ入り）
¥6,600
（税込）
地元
「上山」の
お土産に!!

丸松物産株式會社
山形工場 上山市新北浦３番地
TEL 023-673-5511
http://www.marumatsu-mb.co.jp

手づくり洋食を
ご家族連れでどうぞ

レストラン
駅東口より徒歩5分
イビサ 023 673-3034
営業時間11:30～21:00
(日)・(祝) 11:30～21:00
定休：木曜日 (祝)除く

ご商談・ご宴会に
二階宴会場をご利用下さい

割り子そば
石臼挽きそば
みつひろ
上山市新湯6-34
TEL.672-3815

企画　モンテは、楽し。（5）

フォルツァ ディオ（上山市在住）

思い出に残る一年

二〇二一年シーズン前の事になりますが専門家の予想ではモンテディオ山形は優勝候補の一つと言われ、大いに期待できる年のスタートのはずでした。しかし開幕戦となった二月二十八日の町田ゼルビア戦は一対一のドローでスタート。二節、東京ヴェルディ戦で勝利しましたがその後は全く勝ち星がなく順位は降格圏。そして四月二十一日に石丸監督解任。新監督に昨年J1清水エスパルスの監督をしていたピータークラモフスキー監督就任発表。ここから怒涛の十一戦負けなしの快進撃を見せるもオリンピック中断開けから勝ちきれない試合が多く失速。それでも十月に調子を取り戻し昇格レースに加わるかと期待しましたが十一月失速。終わってみれば昨年と同じ七位でした。石丸監督になってから攻撃的なスタイルになりましたがクラモフスキー監督はさらに攻撃的で相手陣内に攻め込むとキーパー以外は全員攻撃参加で圧倒します。これは観ている者にしたらたまりません。但し、シュートで終われば得点にも繋がりますがボールを奪われるとカウンターを食らいます。相手チームの戦術にもよりますが特に攻撃力の弱いチームはモンテにボールを持たせて守備を固めゴールを割らせない。弾いたボールやプレスで奪ったら即カウンターを仕掛け守備の薄いモンテに攻め上がり得点に繋げます。その戦術にはめられたのが十一月二十八日アウェーで行われた第四十一節ツエーゲン金沢戦。この時点で金沢は降格もあり得る位置にいましたので冒険は出来ません。又、得点力も弱いので終始守備に回ります。そしてカウンターのチャンスを狙い一対二で金沢は勝利を掴みました。翌週の第四十二節はリーグ最終ゲームでギラヴァンツ北九州を迎えたホームゲーム。北九州は降格圏におり残留は極めて難しい状況です。しかし何が起こるか解らないのがサッカー。ギラヴァンツ北九州は得点力の弱いチームですが積極的に攻め込み得点するしかありません。その結果五対一とモンテの圧勝。北九州は来シーズンJ3へ降格になってしまいました。北九州率いる名将小林監督であっても守備から入る事が出来ない状況ではこの戦術しか無かった訳で本人が一番悔しいでしょう。

モンテディオ山形は来シーズンもクラモフスキー体制が決まっているので更に攻撃的なシステムになる事は明白、守備をどう立て直すのかその手腕が問われます。

試合でのインタビューもそうですが練習後の取材でも選手や応援しているファンに対しても優しい言葉をかけてくれる監督には頭の下がる思いですが、近年Jリーグにおいて指導者のパワハラ問題が取りざたされています。どこからがパワハラなのか難しい点はありますが勝ちたい為の態度、言動なのは理解できなくもありませんがその事でチームを離れなくてはならないとしたら悲しい事です。

クラモフスキー監督はオーストラリア人だからなのかは分かりませんがいつも優しさが伝わってくるのは応援している一人として嬉しくも頼もしくもあります。

来シーズンはどんなメンバーで戦うのか不安と期待の時期です。監督や強化部の望んでいる選手の獲得を信じていますが過去のレジェンドのような派手な獲得をしないモンテは無名であっても将来性のある選手を見つけるのが上手いのでワクワクします。又、現在レンタルに出している選手が沢山います。カマタマーレ讃岐にMF中村駿太選手とFW阿部要門選手、FC今治にMF小松駿太選手、愛媛FCにDF栗山直樹選手、福井ユナイテッドにMF廣岡睦樹選手、アスルクラロ沼津にFW高橋潤哉選手とGK大友竜樹選手、栃木SCにDF小野田健也選手です。この中で何人かは復帰すると思われますが他クラブで成長し戻ってくるのは大歓迎。又、Jリーグ規定でホームグロウン制度がJ1では二〇一九年から始まっており J2は来年からスタートします。これは育成年代を保持する事を義務化される制度なので新卒で取った選手のレンタルバックは必要になります。これらの選手にも大いに期待しましょう。

新型コロナの影響で海外選手の獲得が困難な状況で国内での争奪が激しい状態です。今シーズンモンテで活躍した選手が他クラブに取られないよう願います。

◆おかげさまで売れてます！
わんにゃんシリーズ
「猫の手マドレーヌ」
「わんわんドーナッツ」
「しっぽフィナンシェ」
十三屋本店
上山城登り口☎六七二―〇一六九

まちcaf'e2011
どんどん焼き
チーズ入りどんどん焼き
男爵ブレンド
ドリンク各種

営業時間　11:00～
場所　荘内銀行上山支店さん向かい
駐車場は市営二日町駐車場をご利用下さい
NPO法人 上山まちづくり塾

上山の戊辰戦争関連史跡のこと

上村　昶
（歴史愛好家）

❶**官軍墳墓** …… 上山藩が奥羽鎮撫総督府の命令により、慶応四年四月二十三日、庄内藩征討戦に出陣。

八聖山を拠として六十里越の警備の任についている。その作戦行動において、無念にも斥候（偵察）の任務に当たっていた菅谷友尉（十九歳）、谷野廣平（十七歳）二人の藩士を同日に失っている。

その官軍兵士として没した二人の墳墓＝「官軍墳墓」が市内軽井沢の浄光寺境内に建っている。

❷**山村求馬墓碑** …… 会津征討軍・庄内征討軍の解兵を経て奥羽諸藩ならびに北越諸藩は慶応四年五月に同盟を結成し、新政府軍と戦うこととなる。そして七月、状況は大きく変容する。奥羽越列藩同盟を突如離反した秋田藩を討つべく、慶応四年七月四日藩軍の再編を行い、上山藩は二個小隊を七月十日最前線の及位口へと進軍させた。このとき新庄藩兵は及位に在陣し、同盟軍と行動をともにしていたが、突如同盟を離脱、翌十一日の未明になって新政府軍は秋田側の藩境を越え、及位口の同盟軍を急襲した。このとき新政府軍に内応した新庄藩兵も、一転新政府軍として、急襲を逃れる同盟軍を追撃したのである。この戦いにおいて上山藩軍の山村求馬総督は敵弾にあたって致命傷を負った。なお、浄光寺は上山藩を領した藤井松平氏の菩提寺

であるため、この山村求馬のみならず藩士の多くはここに眠る。

❸**招魂碑** …… 戊辰戦争（薩摩藩邸焼き討ち事件から西南戦争に至るまでの緒戦）で亡くなった上山藩士供養のため、明治十九年（一八八六）九月に上山町によって建立されたものである。場所は月岡公園の北東部。招魂碑の揮毫は小池春蔭。

◎薩摩藩邸焼き討ち事件
師岡弥三郎・成橋十内・鈴木角助・小川栄太郎・柏倉嘉傳治・早坂助市　・渡邊藤五郎・金子与三郎・瀧口俊作

◎庄内藩征討
菅谷友尉・谷野廣平

◎北越戦線
布施利吉嘉明・森五郎蔵重好・中山周蔵政悌

（残念ながら・石曽根村 権五郎・下関根村　林吉の農兵二名の名は刻まれていない。当時の行政区分によるのかも知れない）

◎秋田戦線 山村求馬弘章

◎西南戦争 増戸光彦

★紹介させて頂いた史跡は、あくまでも代表的なもので、上山でみられる戊辰戦争関連史跡の全てではありません。

山形県知事許可「高度管理医療機器等販売業許可証」取得店
最適な補聴器。プラビシモライト。

デジタル補聴器
耳掛型
“無料試聴貸出”中!
耳あな型 片耳価格 138,000円
ボリューム コントロール付
148,000円（片耳・非課税）
248,000円（両耳・非課税）
時計 メガネ 宝石 補聴器
F-parc エフパルク 佐藤
〒999-3143 上山市二日町9-1（矢来橋ギワ）
TEL.023-672-0207

いなげ花店

上山市矢来一丁目3-18
（かみのやま温泉駅前）
駅前本店　TEL.672-0157
FAX.672-6760
ヤマザワ店　TEL.673-1343

くだものうつわ
各種ご贈答にも最適

上山市金瓶水上6-2
Phone: 023-672-5861

連載・わがロードバイク・ライフ

黒森鋼（上山市在住）

《第八十一回》宮城県入り

二〇〇九年九月三日（一六八日目）花巻市道の駅石鳥谷 四〇㎞

夜は寒くて二時に目が覚めた。掛け布団にしていた寝袋に入る。今日は先に進まず、花巻観光をしよう。カレーに食パンをつけて食べながらプランを練る。筋肉ムキムキの頭を剃ったおじさんから声を掛けられた。見た目にビビったが空手の師範で、花巻について色々教えてくれた。十時くらいまで話をして、おじさんは競輪をしにいった。一〇時半に荷物を全て置いて出発する。すっきりした自転車は漕ぎだしも羽が生えたように軽い。宮沢賢治も足しげく通った「やぶ屋」で蕎麦を食べる。わんこそばと迷ったが、天ぷらそばにサイダーの賢治セットを注文した。当時はかけそばは六銭、天ぷらそばは一五銭、サイダーは二三銭もしたという。サイダーは高級品だったのが驚きだ。そばとサイダーが合うわけではないが、賢治もよく食べていたというので違った味わいがある。愛宕町の花巻神社の隣には高さ十ｍはありそうなコンクリートの壁があった。真っ白の壁だが、何かがうっすらと描かれている。未来都市銀河地球鉄道という壁画で、夜になると特殊塗料で描かれた幻想的な宇宙が浮かび上がるようだ。夜に来ないとただの壁だ。街を走っていると注文の多い料理店のモチーフになった山猫軒や童話のキャラクターのベンチがある。一八時に道の駅に戻ってくると、二人の旅人がいる。一人は徒歩で横浜から龍飛崎に行く二一歳の大学生のソウ君、あと「ＤＥＡＤ」というＴシャツを着た四〇代のおじさん。三人で写真を撮った。

九月四日（一六九日目）花巻市→宮城県大崎市道の駅三本木 一二八㎞

六時に起きて先に自分が出発した。ソウ君は無事に龍飛崎まで行って欲しい。空は雨が降りそうな重たい感じ。水沢辺りで降り始める。走れないほどの雨ではない。前沢牛の握り寿司の看板は魅力的で美味そうだと口の中に唾液をためながら走り抜ける。平泉で中尊寺に寄る。こういう場所はちゃんと歴史を調べてから行かないと感動が薄い。修学旅行の下調べはとても大切ということがよくわかる。平泉駅で食パン昼飯にしていると白猫が食い物をくれとばかりに寄ってきた。ちょっとだけ千切って投げると一口で食べてまた見つめられた。可愛くてたくさんあげていたら、半分がなくなっていた。一関を過ぎ、軽い上り坂を進んでいると、グレートジャーニーの自転車の旅人が前を走っていた。四十六都道府県目の宮城県に入ったところで追いついた。東京から青森に来て、農業体験をして東京に戻る途中のようだ。一日二〇〇㎞走るつわものだ。兄の自転車を借りて旅に出たと言う。甘やかされて育って、何をしても途中で投げ出していたから、ひとつやり通すという意味でも自転車旅をやろうと思ったらしい。先頭交代をして風を避けながら進む。ミニストップで休憩した時にジュースを奢った。話をしていると所持金が〇円だという。死んじゃうよ。食パンとレトルトのハンバーグを渡した。道の駅三本木まで着いてここでお別れ。仙台まで頑張るようだ。暗くなってきたし気をつけて。国道三四七号との交差点で新庄の標識を見て、そっちに引っ張られそうだった。まだ最後の県、福島が残っている。三本木で何度も会った広島のご夫婦とまたまた嬉しい再会だ。夜にmixiで日記を書いていると間違って消してしまい、叫びたくなった。最高地点の中山峠は四五九ｍ「これで終わり？」というほどあっけない。楽に越えられたのはいいが少し物足りない。十時半に北緯四〇度線を過ぎた。岩手山が田園風景に浮かんでいる。頂上は積雲がかかって見えないのがまた良い。

幸ファーム いこいの広場
「遊々（ゆうゆう）」
あけましておめでとうございます
今年もよろしくお願い申し上げます
令和四年 元旦

申し込みは
TEL/FAX 023-672-2078
090-5844-9755

ワイヤーカット加工による金型部品加工
金型・治工具設計製作
有限会社
山上企画
〒999-3122 上山市仙石1263番地5号
TEL.(023) 673-1114 FAX.(023) 673-1115
有限会社
大崎金型
〒981-3604 宮城県黒川郡大衡村駒場字彦右衛門橋 3-162
TEL.(022) 345-5378 FAX.(022) 345-5378

ずぶとく生きろ、と

佐藤 藤三郎
（著述業　農業）

農業と「食」について「研究」というのか、それよりも「運動」と言った方が良い。そうした活動に生命を打ち込んでおられる西沢さんから「ずぶとく生きて下さい」と書いてある年賀の葉書をもらった。自分の命よりも大事な財産である子どもを亡くした私への慰めの言葉であり励ましの言葉であった。

その言葉を拝見し、いったいそれはどういうことであり具体的にはどんな生き方なのだろうかと考えさせられている。あらためて辞書を開いてみると「図太く」と「ずうずうしく」と書いてあるだけだった。広辞苑にならばもっと詳しく書いてあるだろうと開いてみたがやっぱりそれ以上のことは書いていない。だからそれは私自身が「図太く生きる」ことを自分で考えるしかないのだと考え込んでいる。

どなたであったか、その作家の名前を思い出せないが、（たしか林芙美子だと思うが）「花の命は短くて苦しきことのみ多かりし」と書いてある色紙をみたことがある。植物は花が咲く。そしてその花が咲いている期間は長いものもあるが、ぱっと咲いてぱっと散る桜のようなものもある。けれど同じ人間であっても長く咲いている人もあるが短く終る人もいる。石川啄木などはその死の年齢が二十六歳であったというから短いものであった。沢山の歌を詠み文章も書いているが、花が咲いたのはいつであったのかなどと考えたことがあっただろうか。作品をみた限りではむしろ苦しみの一生であったようにも思わされるし、けっしてしたたかに生きたのでも図々しく生きたのでもなさそうに思われる。

それに比べれば吉田茂とか安倍晋三などという政治家は実にしたたかで図々しく生きたし、生きているひとのようにみえる。しかしそれがまた仕合せな人生のようにも思えない。

八十歳代の半ばを越したが、自分の命の先が短くは思わない。しかし他人にはそのようにはみえないらしい。娘は両親に「先が長くないのだから快適に暮らせ」といって暖房の機器を送ってくれた。なのに自分の方が先に逝ってしまった。だから誰しも人生はいつ終るかわからない。天才的な文人である友人の山下惣一も八十歳代の半ばになったら「死」に連なるようなことを多く書くようになった。書ける力があるのだからまだ死は近くにありそうではないが、彼の命の花はとてもにぎやかに咲いている。そしてそれは西沢さんが言われる「ずぶとく」といった言葉がとても似合う。

私はこの頃他人のことをあれこれいう気持はまったく起こらない。政治家たちがよくいう「全力を尽くす」という言葉はいかにも嘘らしく聞こえて否ではあるが、そうありたいものだとは思わされる。そのように思わされるのはこれまでの自分は全力を集中し、出し尽くしたことがないからである。

小学生の頃から高校に入っていた時もまったく全力を尽くして勉強をしたことがないし、大人になってからもその仕事に全力を尽くしてやった、ということがない。いつも二つも三つにも力を分散していて一つのことに集中してそれに全力を尽くしたといったことがない。けれど心の底ではいまだそれを求めようとしている。が、もはやそれのテーマを定めようとしても手も足もましてや脳の力は限界集落のように衰えている。他人のお世話にならないで生きているだけでも充分、といった状態だ。加えて一緒に生きて来た仲間たちが次々と逝ってしまうのが淋しく辛い。ましてや逝ってしまった細君などから「ほっとしている」とか「自由になった」とか「気楽になった」などといった言葉を聞くと怒るどころではなく笑うしかない。そして女性は高齢になるほどしたたかになり、元気になるものだと男の私が励まされるような口惜しいような気になる。

「老いらくの恋」という言葉がある。「老いらく」とは歳をとることだそうだが「恋」という言葉がそれに続いていることをみると、老いてからの楽しみは恋をすることのように受け止められる。そしてそれは「ずうずうしく生きる」ことであるのかも知れない。西沢さんが私に「ずうずうしく」と教えてくれたのは若き日のように「恋に燃えろ」ということであれば気楽になり長く生きられるのかも知れない。

でも九十歳ぐらいを「限界寿命」と言ったほうがいいようにも思う。図太くしたたかにその頃まで私は生きますよ。西沢さん、見守っていてくれ。

きた虎は、洋の東西を問わずまさに家族の愛情の象徴ともされる動物。力強くも、どこか穏やかな表情の虎たちは強くまっすぐ生きろ、の元気を与えてくれます。

また虎は、毛皮の模様から前身が夜空に輝く星と考えられていた存在。『決断力と才知』の象徴としての意味もあり、縁起物としても親しまれているようです。（編集室）

■「干支：寅＝虎のはなし」

十二支がどのように決まったのかという疑問に関しては、動物たちが元旦に神様のもとへ挨拶に訪れた順番であるという話が有名です。古来、子を奪われたらどんな速い動物にも追いついて取り返すと信じられて

吉例 お年玉プレゼント

迎春

日頃のご愛顧に感謝の気持ちを込めて下記の5店舗より1,000円の食事券を抽選で20名様にプレゼントさせていただきます。

■応募締切　令和4年1月12日㈬まで
■応募方法　ハガキに住所・氏名・年齢・電話をご記入の上
〒999-3145　上山市河崎2-4-23　㈲スタジオ・ワン
「月刊かみのやま」お年玉プレゼント係 まで

今年もよろしくお願い申しあげます

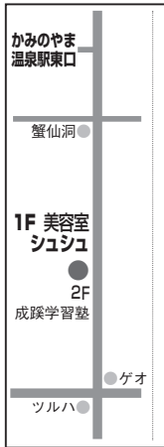
明日のそばを語る会

自家製麺の店 川芳　上山市二日町 7-10
みそのそばや　上山市石崎 1-4-19
そば処 一休　上山市鶴脛町 2-12-5
そば処 さかえや　上山市十日町 10-28
湯蕎庵 味津肥盧　上山市新湯 6-34（新湯足湯向かい）

メンマの名付け親

㊙丸松物産株式會社

山形工場　山形県上山市新北浦３番地　TEL:023-673-5511
東京本社　東京都世田谷区代田 1-47-2　TEL:03-3419-1611
http://www.marumatsu-mb.co.jp



抗がん剤治療でお悩みのあなたへ

医療用ウィッグの購入支援及び助成金が受けられます。

美容室 Chou Chou（シュシュ）
http://chouchou6736030.blog.fc2.com
上山市矢来4-8-1　☎673-6030

進和ラベル印刷 株式会社
〒999-3104 上山市蔵王の森10番地
TEL（023）672-7577

東京駅５分、家族経営の温かな料理店

ジョとバボ

上山中学校昭和40年度卒業
上山小学校昭和37年度卒業
さて、誰でしょう？
変な頭が特徴です。

中央区日本橋2-2-15 日本橋テイトビル2階
☎03-3274-1797 上京の折、ぜひご来店ください。

栗川稲荷神社

上山市松山一丁目一―五二鎮座
社務所 ☎〇二三（六七二）三五二〇

御祭神　稲倉魂命
元旦祭　一月一日
例大祭　四月二十三日
月例祭　二十三日

由緒沿革

栗川稲荷神社は備中国庭瀬の城主松平信通公が城中守護神として奉祠され、厚く信仰されてきたお社であります。

元禄十年九月出羽国上山に国替を命ぜられ、その後松平家の守護神として城内に社殿を造り固い信仰を捧げたのであります。

大政奉還の後は現在地の松山高台に勧請鎮座を致し、年を重ねる毎に県内はもちろん県外よりの多くの参拝者を迎えるようになりました。

月刊『かみのやま』第249号　　発行日 2022年1月1日
編集・制作／有限会社スタジオ・ワン　発行／上山を元気にする会
〒999-3145上山市河崎2-4-23 ☎023-672-8581 FAX.023-672-8582
発行人／阿部檀　編集人／岩井哲　題字／故 木村蔵六　編集協力／鎌上宏

上山市観光課	〇二三（六七二）一一一一
上山市観光物産協会	〇二三（六七二）〇八三九
かみのやま温泉旅館組合	〇二三（六七二）一四五六
上山市立図書館	〇二三（六七七）〇八五〇
上山城郷土資料館	〇二三（六七二）三六六〇
JRかみのやま温泉駅	〇五〇（一〇一六）一六〇〇
蔵王坊平観光協議会	〇二三（六七九）二三一一
蔵王猿倉観光協議会	〇二三（六七九）二三一一
山交ハイヤー	〇二三（六七二）一六一六
観光タクシー	〇二三（六七二）二三三三
上山タクシー	〇二三（六七二）一一二二
上山レンタカー	〇二三（六七二）四一九〇

御年始用ギフト承り中

──ご予算に合わせて詰め合わせ致します──

各種ギフト・お土産品もございます
(発送も承っております)

楢下宿

株式会社 丹野こんにゃく
こんにゃく番所

フリーダイヤル 0120-08-2351
〒999-3225 山形県上山市楢下1233-2
TEL(023)674-2351
FAX(023)674-2515

なつかしい和(なごみ)の空間

かみのやま温泉葉山 彩花亭(さいかてい)
時代屋(じだいや)

☎ (023) 672-2451
http://saikatei-jidaiya.jp

上山温泉・葉山

MEIGETUSOU
名月荘

〒999-3242 上山市葉山5-50
TEL.023-672-0330(代表)
フリーダイヤル 0120-72-0330

月岡城址の宿　山形県かみのやま温泉

山形県 かみのやま温泉
仙渓園 月岡ホテル

〒999-3141 山形県上山市新湯1-33
TEL.023-672-1212㈹

かみのやま温泉 葉山

はたごの心
橋本屋

電話 023-672-0295
FAX 023-672-0425
ホームページ http://www.hashimotoya.com